

## 市内のバス情報が「Google マップ」で検索できます

Google マップの経路検索サービスに、北恵那バスと中津川市コミュニティバスが対応し、目的地までの所要時間やルート、運賃といったバス情報をお知らせすることができるようになりました。

### ■公開日

平成 30 年 7 月 7 日（土）

### ■内容

- ・国土交通省が定めた「標準的なバス情報フォーマット」に準拠した GTFS 形式のデータを中津川市が整備し、市内のバス（北恵那バス、中津川市コミュニティバス）の Google マップによる経路検索が可能になりました。
- ・スマートフォンでの経路検索も可能となり、公共交通利用者の利便性向上につながります。
- ・バス停名の英語対応もしており、近年増加するインバウンド（訪日外国人観光客）への情報提供にも役立ちます。
- ・平成 30 年 3 月に策定した「中津川市地域公共交通網形成計画」に基づく事業です。

### ■背景と課題

- ・最近広く利用されているインターネットなどによる経路検索では、鉄道や大手バス路線は広くカバーされていますが、中小バス路線は対象から外れているのが実情でした。
- ・例えば、中津川駅～馬籠間には北恵那バスが走っているものの、検索結果にはルート表示がされなかったため、バスが移動手段の選択肢にならず、利用機会が失われる一因になっていました。

### ■整備した GTFS 形式のデータ

- ・GTFS (General Transit Feed Specification) とは、公共交通機関の時刻表とその地理的情報に使用される共通形式を定義したもので、当初は Google 社向けのフォーマットとして作成されていました。現在はオープン化され、誰もが使用できるものとなっています。
- ・バス停の位置情報、時刻表、ルート、運賃などの複数の CSV ファイルがひとつの ZIP ファイルに格納されています。
- ・整備したデータは、ホームページで公開します。

### ■データの活用方法

- ・経路検索事業者へデータを提供することで、乗換案内で検索可能になります（中津川市コミュニティバスは、新たに「駅すばあと」にも対応）。
- ・他のサービスと組み合わせることで、デジタルサイネージ（電子看板）で運行情報を案内することができるようになります（国保坂下病院で実証実験中）。
- ・公開データを活用したアプリなどの開発が期待されます。

### お問い合わせ先

定住推進部 定住推進課 担当者：柘植

電話：0573-66-1111（内線 329）